

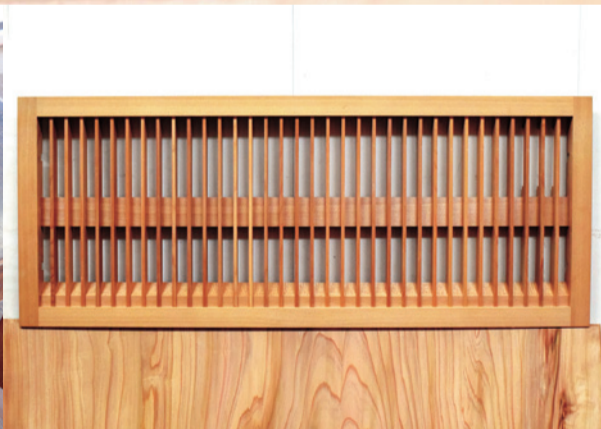
KANUMA NO MEISHO

# 鹿沼の名匠

梅宮 信一

うめみや

しんいち



梅宮 信一

◆木製建具製造

木を削る滑らかな音が静かに響く作業場。一意専心に鉋をかけるのは、一級建具製作技能士の国家資格を持つ梅宮さん。鹿沼の建具業界の次代を担う若き職人です。

注文建具の製造から、寺社や酒蔵のような歴史ある建物の建具や部材の修復まで幅広く手掛けます。

繊細な美しさと使い易さを併せ持つ梅宮さんの建具には、さまざまな技術が生かされています。中でも得意とするのは、「曲げ木」と「ほぞ継ぎ」です。

曲げ木は、木材を煮沸して少しずつ曲げ、木の柔らかな風合いを引き出して優雅さを演出します。ほぞ継ぎは、釘を一切使わずに木と木をつなぐ工法で、合わせ口となる「ほぞ」と「ほぞ穴」の加工は高度な技術が必要。ときには機械を使わず、ノミとノコギリだけで正確に仕上げるのが求められる「ほぞ継ぎ」は、職人の技の見せ

所です。

細やかな感覚と確かな技術で生み出された梅宮さんの建具は美しくデザインされ、僅かな狂いもありません。

自らを「もともと不器用でこの仕事に向いていない」と評し、克服するために、寝る間も惜しんで修業に没頭し、現在の技術を習得しました。

家主が代替わりしても、家とともに長い年月を生き続ける建具。「木の持つ特性を最大限に生かして加工することを、常に心掛けています」と話す梅宮さん。要望以上のものを作り上げ、顧客に満足してもらえるよう日々精進を重ねます。

「鹿沼の木工業をもう一度盛り上げていきたい」。その手から生み出される、熱い思いが込められた建具は、世代を超えて人々に愛され続けます。

★鹿沼市